

アンケートの実施概要

1 目的

保護者（児童・生徒の意見を含む）、教職員、市民が、学校の現状や将来のあるべき姿をどのように考えているか把握し、その意見を基本方針に反映するために実施します。

2 調査の概要

（1）調査対象

区分	対象	人数
保護者	小学校 5，6 年生及び中学校 2，3 年生の 児童・生徒の保護者（児童・生徒の意見を含む）	約 8,000 人
教職員	平塚市立小学校・中学校に勤務する教職員	約 1,000 人
市民	住民基本台帳から無作為抽出	3,000 人

（2）調査方法

- 、：e-kanagawa 電子申請システムで回答
- ：調査票を郵送配布し、郵送又は e-kanagawa 電子申請システムで回答

（3）質問項目

- ・回答者について
- ・学校全般について
- ・学級数等について
- ・通学・学区について
- ・学校と地域の関わりについて
- ・教育環境・学校施設について

質問項目の詳細は、資料 5「質問項目について」参照してください。

（4）実施時期

令和 7 年 6 月の実施を予定しています。

（5）アンケート結果の活用

基本方針に反映するとともに、基本方針の「資料編」に掲載することを考えています。

第 3 回検討委員会でアンケート結果（速報）を報告する予定です。

質問項目

No	質問項目	保護者	教職員	市民
回答者について				
1	お住いの郵便番号	●		●
2	児童・生徒の学年	●		
3	児童・生徒が通学している学校	●		
4	勤務している（住んでいる地域の）学校		●	●
5	役職・勤務年数		●	
学校全般について				
6	これからの学校教育で重視してほしいこと	●	●	●
7	学校の小規模化を解消する手法	●	●	●
8	適正化への取組で重視すべき点	●	●	●
学級数等について				
9	児童・生徒が所属する学年と学級の人数	●		
10	現在の学級や学年の状況	●		
11	1学級当たりの望ましい人数とその理由	●	●	
12	1学年当たりの望ましい学級数とその理由	●	●	
13	学校規模を考えた場合の対応	●	●	●
通学・学区について				
14	現在の通学時間・通学手段	●		
15	望ましい通学時間の許容範囲と通学するための配慮	●	●	
16	学区の見直しをする場合に重要と考える事項	●	●	●
学校と地域の関わりについて				
17	地域連携の取組の中で、力を入れていきたい、重要と思うもの		●	●
18	地域に学校がこれまで果たしてきた役割と期待する役割		●	●
教育環境・学校施設について				
19	これからの学校施設に期待する機能		●	●
20	これからの学校施設に必要と思うもの		●	
21	学校施設と地域のつながり		●	●
22	建て替える場合の考え方	●	●	●
23	学校の再配置（統合等）の必要性	●	●	●

「 」…必要に応じて、子どもの意見を聞いて答える設問